

Sankka

讃歌
夏号

京都九条病院 Communication Book

◎特集①

京都九条病院 循環器内科では
カテーテル・アブレーション手術による
不整脈治療に取り組んでいます。

◎特集② 副院長に聞きました。

京都九条病院は、
コロナワクチン接種の状況改善に力を入れています。

◎コミュニケーション広場

- 知つてよかった「お薬豆知識」講座(第32講目)
- 暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第41講目)
- ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第59弾)
- 私の病院自慢あれこれ(第59回)

◎院内散策⑤⑩

多床室が、
プライベート性に配慮した、
より快適なスペースに
生まれ変わりました。



院長 松井淳琪



循環器内科 石戸隆裕

vol.59
2021 Summer
夏号

京都九条病院 循環器内科では

カテーテル・アブレーション

手術による不整脈治療に

取り組んでいます。



Takahiro Ishido

京都九条病院 循環器内科 石戸 隆裕

心不全や脳血栓の原因になる心房細動。

京都九条病院循環器内科では、不整脈の一つである心房細動を対象に、4月からカテーテル・アブレーション（経皮的カテーテル心筋焼灼術）治療を開始しました。

まず、心房細動とはどういう病気なのかを説明しましょう。

心臓は全身に血液を送り出すポンプの働きをする臓器で、右心房・左心房・右心室・左心室の四つの部屋に分かれており、それぞれの部屋が適切なタイミングで拡張と収縮を繰り返すことで、血液を循環させています。

心房細動は、心臓の上部にある右心房や左心房が痙攣を起こしたように震える疾患です。心不全の原因になり、寿命を縮めるだけでなく、不規則な震えによって血液が淀んで血の塊（血栓）ができ、それが何かの拍子に全身の血流に乗ると、血管が詰まって脳梗塞などを引き起こす危険があります。

そのため、心房細動の治療には、不整脈を起こさないようにする「抗不整脈薬」に加えて、血液が固まらないようにする「抗凝固薬（血をサラサラにする薬）」の投与を行います。最近、カテーテル・アブレーション手術によって心房細動に起因する心不全や心臓の事故による死亡を減らせることが分かり、この治療法が普及してきました。

法が普及してきました。

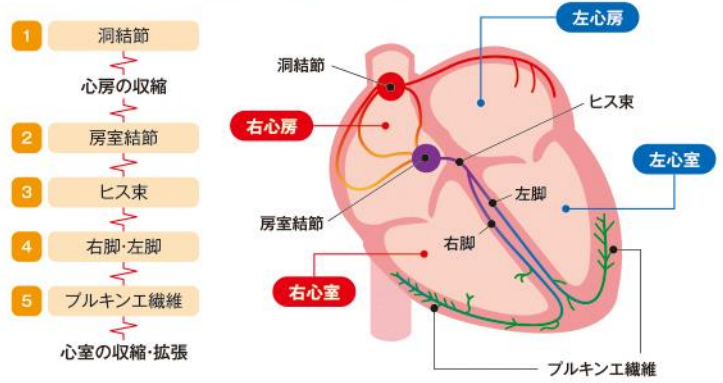
カテーテル・アブレーション手術で、不整脈を起こす箇所を治療。

では、カテーテル・アブレーション手術とはどんな治療法なのでしょう。

心房細動を含めて不整脈が起こる仕組みを理解していただいた上で、この手術について紹介しましょう。

心臓は「全身に血液を送り出すポンプの働きをする臓器」と説明しましたが、このポンプは電気によって動いています。つまり、心臓は自ら電気を作り出し、そ

電気刺激の伝わり方と心臓の動き



の電気を伝えることで動いているのです。ですから心臓は、電気を発生させる発電所のような組織、その電気を伝える電線のような組織、中継地点、さらにはそこから先の組織に電気を伝える電線というような構成でできています。そのどこかで正常と違う電気が流れてしまうと、脈が飛んでしまうなどの問題が起こります。不整脈はこの電気の流れが乱れた状態になることで起こる疾患なのです。

京都九条病院は、

コロナワクチン接種の

状況改善に

力を入れています。



Takehiko Sakakibara

京都九条病院 副院長
脳神経外科主任部長

榊原 毅彦

さまざまな集団接種会場に スタッフを派遣。

京都九条病院は、基本型接種施設（デイプフリーザーを設置する施設）として、院内において医療関係者、65歳以上のかかりつけの患者さんを中心にワクチン接種を行いました。

また、京都府医師会が主宰している集団接種、京都私立病院協会が実施している集団接種、職域接種に当院の医師・看護

師・薬剤師を派遣するなど、地元の医師会と連携しているような形での集団接種に協力しています。

例えば、6〜7月にイオンモール京都で土日を中心に実施された集団接種、同所で平日に実施された京都私立病院協会の集団接種に医師・看護師を派遣したほか、池坊短期大

学で7月初旬から始まった職域接種にも当院のスタッフが協力させていただきました。

この職域接種では、同大学の職員・学生に加え、大学のある四条烏丸周辺の住民の方への接種も行いました。

院内だけでなく、こうした集団接種会場へのスタッフの積極的な派遣、さらに、それら会場におけるスタッフの活動ぶりは、医師会などでも高い評価をいただいています。

今後も積極的に ワクチン接種に協力していきます。

8月からは、学校の先生や保育園の職員など早めに接種が求められる方々を中心とした職域接種を含め、国際会議場、KBSホール、都メッセなどさらに多くの場所での集団接種が進んでいますので、いろんな病

院、産業医の先生方と連携しつつ、こうした会場での協力を行っています。

64歳以下の方々の接種に関しても、すでに進めておりすが、今後ワクチンの供給量が増えればもっとスピードを上げて

実施していく予定です。なお、京都市では、京都府医師会が中心となり「ライン（SNS）」を利用した「京あんしん予約システム」を運用しています。国からのワクチン供給に合わせ、ライン（SNS）から直接各医療機関に予約ができますので、ぜひこの予約システムをご利用ください。



「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- 1 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- 3 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- 4 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- 5 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- 6 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

「患者の義務」に関する宣言

医療は、協働作業であり、患者さまの主体的な参加の上に成り立つものであるため、患者さまには次のような義務があります。

- 1 医療者側に正確な情報を提供するとともに、疾病や医療を十分理解するよう努力する義務があります。医師をはじめとする医療提供者に、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確に知らせるとともに、納得するまで質問するなどして自らの疾病や医療について十分理解するよう努力する義務があります。
- 2 医療に意欲を持って取り組む義務があります。検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組む義務があります。
- 3 快適な医療環境作りに協力する義務があります。すべての患者さまが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守る義務があります。また、社会的なルールを尊重し、他の患者さまの治療や検査、療養生活に支障を与えないように配慮することや、医療費を適切にお支払いいただくことも要求されます。

個別接種・集団接種などが進んでいる今、京都府における65歳以上の高齢者のワクチン接種はひと段落した状況にありますが、ご自身で予約することが難しく、いまだ接種を受けておられない高齢者の方が一定数おられます。今後は、こうした方々を地域の介護システムなどを使って掘り起こし、ご希望の方全員にワクチン接種が行き渡るようにしていきたいと考えています。

感染拡大を防ぎ、以前の日常を取り戻すためには、何より早く多くの人がワクチンを接種することが肝要です。比較的安価なワクチンなので、1人でも多くの方に接種していただきたい。実際、医療関係者や高齢者へのワクチン接種が進んだことで、医療関係者の感染者数は激減し、明らかに重症化する高齢者も入院患者数も減ってきています。変異株に関しても、2回

接種すれば、7〜8割は効果があるとされており、万一口ロナにかかっても重症化しにくいという大きなメリットがあります。副反応のリスクを理由に接種を躊躇している人もおられるようですが、副反応を過度に怖がって接種しないと、いつまでもつてもコロナは収束しません。どんなワクチンでも何百万人に1人程度は重症化する副反応は出ます。しかし、コロナで重症化

する危険性の方がはるかに大きいのです。いま、高齢者の重症化患者が減っている一方、40代、50代で重症化する人が増えています。特に持病のある40代、50代の方はぜひ接種ください。また、ワクチン接種を済ませたからもう安心とマスクをはずす人も見受けられますが、全く感染しないというわけではありませぬ。用心のためにも手洗い、マスクなどの習慣を続けましょう。

今後新しい感染症が流行する可能性がありますし、インフルエンザをはじめ一般的な感染症予防にもなります。特に人混みの中ではマスクをすることをお勧めします。

ワクチン接種が
新型コロナウイルス最大の予防策です。

石鹸による手洗い



消毒の励行



マスクの着用

MEDICINE
for **H**EALTH

知ってよかった「お薬豆知識」講座

講師：京都九条病院 薬剤部 係長 薬剤師
吉川 千秋
Chiaki Yoshikawa

**肝臓の病気「C型肝炎」は、
内服薬での治療が、
可能です。**



今回はC型肝炎治療薬についてお話します。C型肝炎はどんな病気かご存知ですか？現在、全世界で流行している新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)と同じウイルス感染症です。

C型肝炎はC型肝炎ウイルス(HCV)の感染によって起こる肝臓の病気で、輸血や入れ墨を彫るなど血液を介することとで感染します(握手や食器の共用、入浴などでは感染しません!)。HCVに感染すると、約70%の人は感染が持続し、慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進行する可能性があるため、HCVを体から排除し病気の進行を止めるための治療が必要となります。

では、実際の治療薬(抗ウイルス薬)について説明します。まず一つ目、注射薬のインターフェロン(INF)。患者さんの免疫を高める事でHCVを排除するお薬です。しかし治療期間が長期で副作用も多く、治療効果は十分とは言えませんでした。

二つ目に内服薬の直接作用型抗ウイルス薬。肝臓内でウイルスが増殖する過程を直接抑えるお薬です。内服のみでの治療が可能になり、効果や副作用の面でも大きく進歩しました。その特徴としては、
①効果は95%以上。
②幅広い患者さんに使用出来ます。
③用法は1日1回。
④服用期間は最短で8週間。
⑤副作用は高血圧、倦怠感などで、治療を中断する例は少ないです。

※お薬の違いにより多少異なる部分があります。当院でも、内服薬でのC型肝炎の治療を行っています。薬剤師は治療対象となる患者さんの情報を収集、把握、投与予定の薬剤の妥当性を検討、常備薬・健康食品服用の有無、相互作用の確認、服用に際しての問題点などの抽出、治療薬の説明などを順に行います。

*京都府では無料でプライバシーに十分配慮した肝炎ウイルス検査が出来ます。

NURSING
for **H**EALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座

京都九条病院 看護部4階病棟

**みんなで暑い夏を
乗り越えましょう!**

長い梅雨が明け、今年も暑い夏がやってきました。そして、昨年同様コロナ禍の夏を迎えています。今回は、コロナウイルス感染予防に加え、暑い夏に備えておくべき対策についてお話します。

この中で一番のポイントはお薬を忘れずに服用してもらうこと！飲み忘れがあると、HCVを体から排除できなくなる可能性があるため、患者さん個々にあった用法やお薬を主治医に提案しています。現在、日本では約100万人のHCV感染者がいると考えられています。感染しているかどうかは血液検査*で簡単に調べることができ、助成を受けることで経済的な負担を軽くし治療を受けることが出来ます。

長い梅雨が明け、今年も暑い夏がやってきました。そして、昨年同様コロナ禍の夏を迎えています。今回は、コロナウイルス感染予防に加え、暑い夏に備えておくべき対策についてお話します。

感染予防と熱中症対策を適切に行うことが大切です

暑い夏に注意すべき熱中症についてです。コロナ禍ではマスク着用が求められますが、リスクを高めることも指摘されています。

人間は、気温が高くなり体内に熱がこもると汗をかいたり呼吸をすることで熱を発散し体温調節を行います。しかし、マスクを着けていることで体内に熱がこもりやすい状態になります。そして、マスク着用により口の中が加湿され、喉の渇きを感じにくく、水分を補給するためにマスクを外すという行為が煩わしくなり、水分不足の状態となり、結果、熱中症のリスクが高まります。

熱中症の症状

- ◎めまい ◎立ちくらみ
- ◎手足のしびれ ◎頭痛
- ◎吐き気 ◎だるさ
- ◎痙攣 ◎意識障害など

コロナ禍における熱中症対策として大切なこと

- ①水分をこまめに摂ることが大切です。のどが渇いてから水分を摂っても、すでに熱中症になっているかもしれません。のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を摂取するように心がけてください。心臓や腎臓に疾患のある方は主治医に相談してください。
- ②質のよい睡眠や食事も大切です。
- ③外出時に体がおかしいなと感じたら、涼しい場所へ移動して風通しの良いところで体を休めましょう。また緊急時、困ったときの連絡先も確認しておいてください。
- ④熱中症対策としてエアコンを活用しましょう。扇風機を回して部屋の換気をし、時間を決めて適宜窓をあけて換気をしましょう。
- ⑤日頃から体温測定を行い、健康チェックをしましょう。日々の状態を知っておくことで、異常が起きたときに、早く気付くことができます。体調が悪い時は無理をせず、自宅で安静にすることも大切です。

以上のことを参考にさせていただきます、みんなで暑い夏を乗り越えましょう！





日本脳神経外科学会
オーケストラ
(2015札幌)



毎年、年6回
演奏会に参加して
いたのですが…

FACE
of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 名誉院長
山本 垂水
Tarumi Yamaki



脳神経外科専門医と救急医学専門医のわたくしは、主に脳神経外科の診療と救急搬送されてきた患者さんの診療を担当しています。また、コロナワクチンの接種を院内や集団接種会場で行っています。

さて、私の趣味は中学1年生(62年前)から始めたホルン演奏です。私の入学した京都の洛星中等学校には昭和34年当時から立派なオーケストラ(オケ)がありました。その後、大学在学中、卒業後(医師として仕事をしながら)を通じてホルンを吹いています。このことは、これまでも、この「讃歌」で何回か紹介いただきました。

通常であれば、私には1年に6回の定期演奏会がありました。現在、わたくしは、京都シンフォニカというオケのメンバーです。このオケは京都のアマチュアオケですが、極めて質が高いオケで、毎回プロの指揮者の方をお迎えして、年2回、演奏会を行ってきました。メンバーの人々は皆さん若く、それぞれの楽器の名手ばかりで、そろそろ後期高齢者になるとうしている私はそのお荷物にならないように頑張っています。これまで演奏した曲目は数え切れません。ベートーベン、ブラームスのすべての交響曲はもとより「新世界」「悲愴」などなど、およそ有名な楽曲はやりましたね。これまでの日曜日はほとんどこのオケの練習に参加していました。

ところで、私の専門は脳神経外科ですが、日本脳神経外科学会にも脳外科医とその家族による立派なオケがあります(Musica Neurochirurgicaといいます)。このオケも年2回、春と秋の大きな全国規模の学会の開会式などで演奏をします。みんな忙しい脳外

科医なので夏休みなどに合宿を行い、短い練習時間(20分ぐらい)でクラシックの曲を完成させます。これもとても楽しいオケです。

もう一つは皆様もよくご存じの「京都九条病院:院内コンサート」です。夏の「七夕コンサート」、冬の「クリスマスコンサート」を行っていました。はじめは院内に入院していただいている患者さんに元気になっていただくよう計画したものでしたが、そのうちにご近所の皆さんなどにも演奏を聞いていただけるような会になりました。この演奏会は「アンサンブルクローバー」というオケの皆様が京都九条病院に来ていただき、私が1日楽員として参加させていただいております。このオケの特徴は何と言ってもメンバーの方々の年齢です。おそらくその中には私は若造になってしまうような元気な高齢の方々の集まりです。主に昔懐かしい日本のわらべ歌や歌曲・歌謡曲などを演奏し、お聞きいただいている皆様と一緒に歌を歌っていただいています。

しかし、コロナ以降、これらの6つの演奏会のすべてが中止を余儀なくされています。演奏会はおろか練習もできなくなっています。したがって、ホルンを手にすることもほとんどなくなって楽器がさび付かないように時々手入れする程度です。コロナの状況がよくなり、安心して大好きなホルンが吹ける日を心待ちにしている毎日です。

LOVE
my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ

京都九条病院のいいところ。
こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のまんがが好き!!

好きな言葉 favorite word

「笑顔」

村田 彩楓
事務部 医事課
ゲストレーション



先輩が優しく仕事を教えてくれるんですよ。分からなくて、何回も同じことを聞いたりしても、嫌な顔一つせずに丁寧に説明してくれます。ゲストレーションの仕事に就いて半年。最初は、マスクをしておられることもあり、患者さんの言葉が聞き取りにくかったりして戸惑うこともありましたが、だいぶ慣れてスムーズにコミュニケーションが取れるようになってきました。これからも笑顔を絶やさず、患者さんに信頼されるようなゲストレーションになりたいと思っています。

好きな言葉 favorite word

「ポジティブに」

高木 知里
薬剤部 薬剤師



早い段階からさまざまな経験をさせてもらえるところです。調剤だけでなく、抗癌剤の調合やワクチンの調製などにも挑戦させてもらっており、やりがいを感じています。また、やりたい事を見つけて、向上心を高く保っている環境もこの魅力。私自身が興味を持っている抗菌薬を研究している先生もおられますし、いろんな分野を広く学び、いろいろな経験を積んで、ゆくゆくはオールマイティーな薬剤師に成長していきたいなと思っています。

好きな言葉 favorite word

「努力」

内田 和基
リハビリテーション部
理学療法士



年齢や先輩後輩に関わらず相談しやすく、働きやすいです。それに、スタッフ同志はもちろん、患者さんに対しても明るく挨拶をするところがいいですね。病院全体に活気が出ますし、患者さんに元気になっていただける雰囲気が生まれますから。リハビリを提供する上で大切にしているのは、患者さんに目標を持ってもらうこと。そして、その目標にできるだけ近づけるようなリハビリを行うことです。これからも患者さんのご希望に添えるセラピストを目指していきます。

好きな言葉 favorite word

「笑顔」

樋熊 七南
看護部 4階病棟



どのスタッフも話しかけやすいところですよ。入職した1年目にコロナ感染が起き、皆さん忙しかれているので話しかけていいものか不安でしたが、先輩たちは誰もが優しく指導してくださり、すぐに馴染むことができました。2年目になり、まだ指導などはできませんが、新人さんの一番近い先輩として、さりげなくサポートできたらいいなと思っています。心がけているのは笑顔。マスクをしていて表情は伝わりにくいのですが、なるべく大きな笑顔を作って接するようにしています。

多床室が、
プライベート性に
配慮した、
より快適なスペースに
生まれ変わりました。

各スペースごとに
間仕切りを設けました

京都九条病院では、患者さんに、より快適な入院生活を送っていただけるよう、各階にある多床室の全面改修・整備を行いました。

改修点の一つは、これまでカーテンだけで仕切られていた各スペースの間に、木目調の間仕切りパーテーションを設

置したことです。これにより、患者さんのプライベートスペースが確保され、プライバシーもある程度守られるようになって、より居心地の良い病室へと生まれ変わりました。

既にご利用になられた患者さんからは、「着替えをするときや処置を受けるときに周りの目を気にしなくて良くなった」「周りとは仕切られた空間があることで精神的に落ち着く」など好評をいただいています。

淡紅色の壁紙で、
明るく和やかな雰囲気
になりました

病室で少しでも寛いでいただけるよう、壁を淡紅色と薄紫色のツートンカラーで彩りました。温かな色の壁紙が無機質な病室の雰囲気やわらげ、患者さんに心穏やかに過ごしていただける環境になっています。また、手元照明として角度や高さを自由に変えられるLEDライトを設置していますので、読書などもゆつくり楽しんでいただけます。

クローゼットも備えた
一体型キャビネットで
より便利になりました



ベッドサイドには、使い勝手の良いキャビネットを設置。上部まで手が届きやすいコンパクトなサイズなので、薬に備品の出し入れができます。また、クローゼットを備えているので衣服の整理がしやすく、セキユリティボックス付きで貴重品も安心して保管していただけます。

よりリラックスして入院生活を送っていただける病室環境が整いましたので、どうぞご利用ください。



医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

〒601-8453
京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムフローラ

〒617-0853 京都市長岡京市奥海印寺奥ノ院25-2 TEL 075-958-3388(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムクオーレ

〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3 TEL 075-691-7755(代)

医療法人同仁会(社団)

介護老人保健施設 マムクオーレII

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38 TEL 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

訪問看護ステーション・マム

〒601-8454 京都市南区唐橋羅城門町16 TEL 075-661-3820(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

訪問リハビリテーション

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10 TEL 075-694-6644(代)

医療法人同仁会(社団)

ヘルパーステーション マム

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内2階 TEL 075-694-6622(代)

京都市唐橋地域包括支援センター

京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団)

居宅介護支援マムステーション

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内2階 TEL 075-694-6699(代)

医療法人同仁会(社団)

保育所 まむまむ

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6680

医療法人同仁会(社団)

同仁会クリニック

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)

同仁会疾病予防研究所

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-5070(代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)

メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 0120-558-756